CREATORS' CLOUD



Catalyst Prepare Plugin for Adobe Premiere (Ver.3.0)

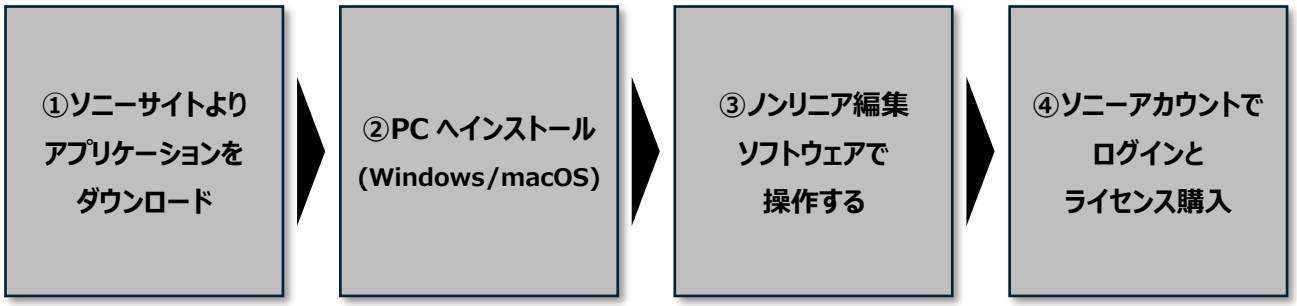
クイックスタートガイド

■ はじめに

Catalyst Prepare Plugin for Adobe Premiere は、Catalyst Prepare に搭載されるレンズ補正や手ブレ補正などの映像補正機能や色調整機能を Adobe Premiere 上で利用できる、強力な映像補正ツールです。このガイドでは、事前準備から補正操作までの利用手順について説明します。

■ 利用までのステップ

Plugin の利用まで 4 つのステップで簡単にスタートすることができます。まずは無償でテストいただき、その後、有償契約により制限なくご利用いただくことができます。

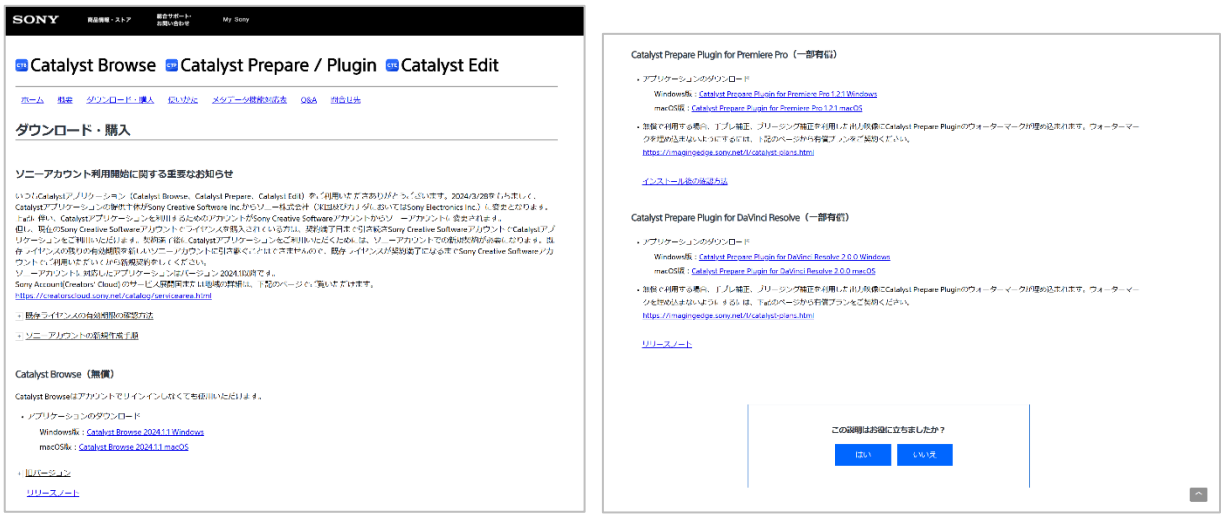


※ PC のシステム要件、編集ソフトウェアの対応バージョンなどは、ソニーHP Catalyst ダウンロードページにある「リリースノート」を確認してください。次項 「①アプリケーションのダウンロード」に URL を記載しております。
※ 無償でのご利用では、一部機能で補正出力後にウォーターマークが入る場合があります。

① アプリケーションのダウンロード

ソニーHP にアクセスし、アプリを利用する OS にあわせてダウンロードします。PC のシステム要件も併せてご確認ください。

リンク：https://www.sony.net/catalyst/download/?cid=hlp-tutorial-adobe1

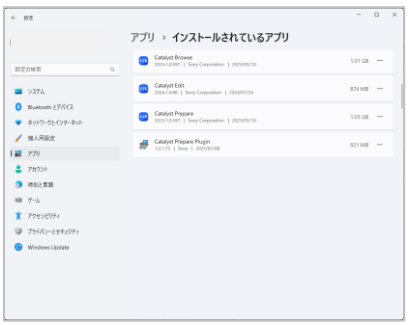


ソニー Catalyst サイト ダウンロード・購入ページ

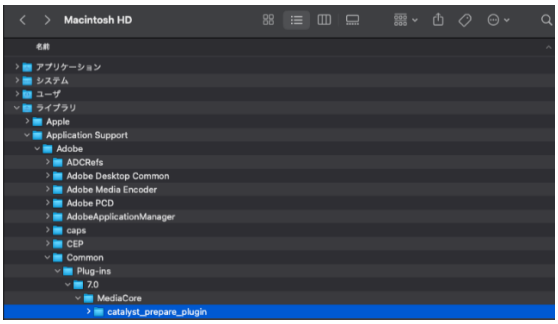
② PC(Windows/macOS)へインストールする

インストーラを使って、インストールを実行します。インストーラの手順に沿って実行してください。
完了後は、PC 上にインストールされていることを確認してください。

- Windows は、「アプリ」→「インストールされているアプリ」の一覧から確認いただけます。
- macOS は、「ライブラリ>Application Support>Adobe>Common>Plug-ins>7.0>MediaCore」で確認することができます。



Windows「アプリ」にて確認



macOS Finder にて確認

③ ノンリニア編集ソフトウェアで操作する

いよいよ、実際の調整作業工程に入ります。本 Plugin の機能は、ソニー製カメラで撮影した映像クリップで利用することができます。撮影したクリップはノンリニア編集ソフトウェアのプロジェクトに事前にインポートしましょう。

初回利用時は、PC の外部ネットワークがオンラインの状態でご利用ください。また、テスト用のプロジェクトで動作テストを行ってから、本編集用のプロジェクトで活用しましょう。

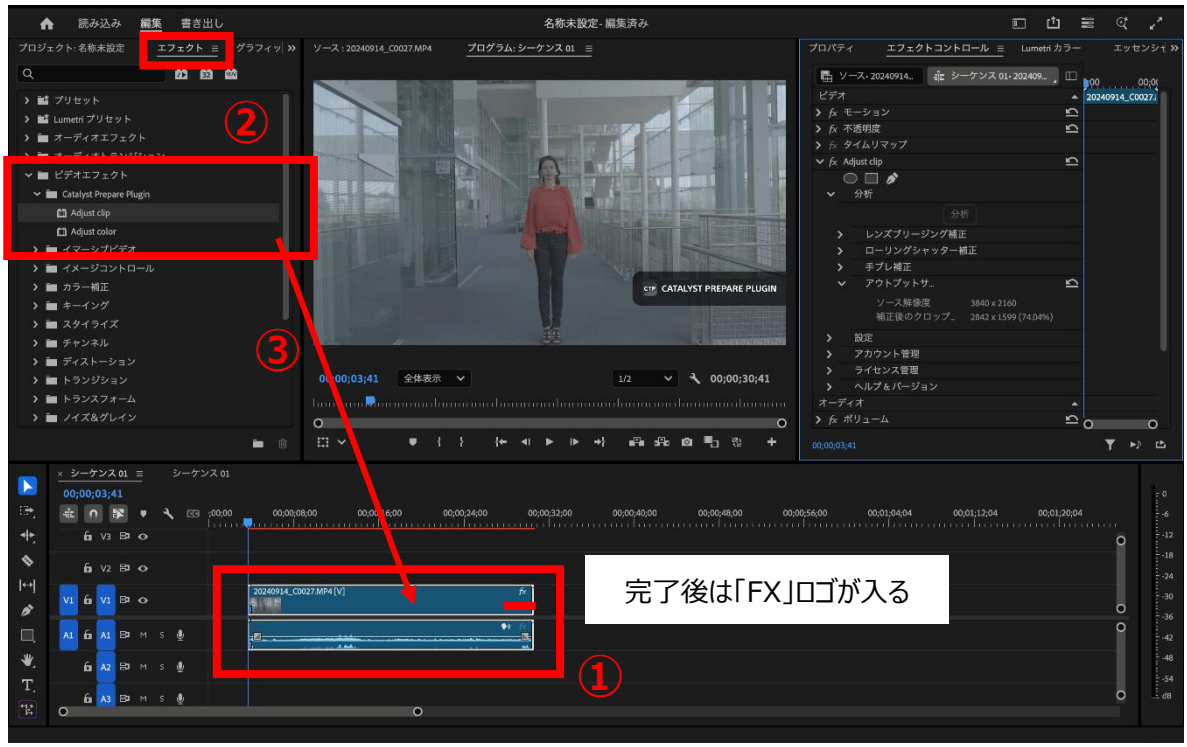
これから説明する画面イメージについては、ユーザ毎の表示設定により、表示位置は異なる場合がございます。
尚、作業途中にエラーが発生した場合は、FAQ をあわせてご確認ください。

サポートサイト：https://www.sony.net/catalyst/help
操作マニュアル：https://www.sony.net/catalyst/manual

3-1.タイムライン上のクリップにエフェクトを適用する

まずは、クリップに対して Catalyst Prepare Plugin のエフェクトを適用します。

1. ソニー製カメラで撮影したクリップをタイムライン上に並べます。
2. 「エフェクト」タブ→「ビデオエフェクト」から「Catalyst Prepare Plugin」を選択します。
   以下の Plugin がご利用できます。
   Adjust Clip： 手ブレ補正等の映像調整ができます。
   Adjust Color： クリップ内に埋め込まれた LUT の適用や露出の調整をすることができます。
3. 利用する Plugin メニューをタイムライン上のクリップにドラッグ＆ドロップします。クリップ右上に「FX」ロゴが追加されます。

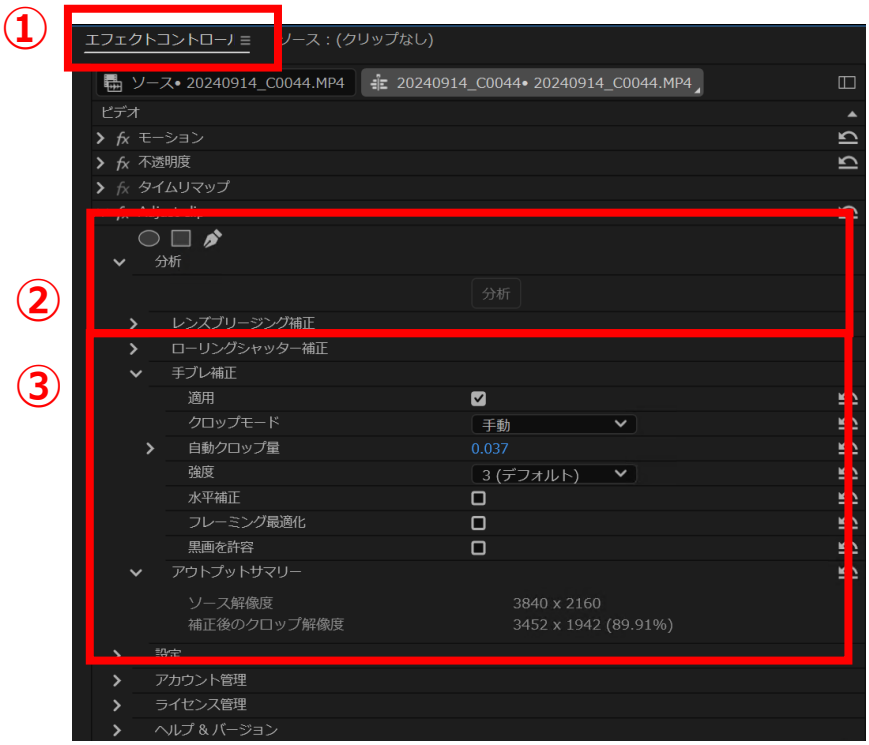


Adobe Premiere 画面

3-2 エフェクトを調整する

Plugin を適用したクリップに対してエフェクトの調整を行い、その効果を適用します。Catalyst Prepare Plugin は補正処理の速さに特長があります。高速な補正処理により、設定値の変更もスムーズに行えます。好みの映像への自由度の高い追い込みをご体感ください。

1. 調整したいクリップを選択した状態で「エフェクトコントロール」を選択すると、Catalyst Prepare Plugin の調整画面が表示されます。
2. 補正したい項目を選択して、「分析」を押下します。分析が完了すると、補正効果が適用されます。
3. 利用する機能の補正値の調整が可能です。利用する機能により再分析が必要となる場合があります。その場合は再度②の「分析」を押下します。



エフェクトコンロールタブ

＜主な機能の紹介＞

※詳しくはヘルプガイドをご確認ください。ヘルプは Plugin 画面下部にある「バージョン＆ヘルプ」からアクセスできます。
※各機能の対象モデルは、HP を参照してください。

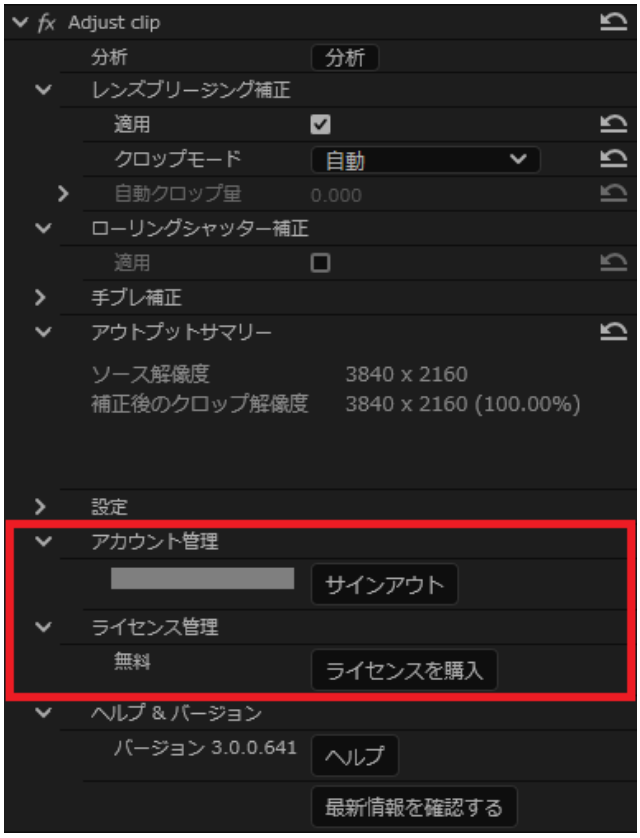
Adjust Clip	レンズブリージング補正	フォーカスが変化したときにレンズの画角や焦点距離が変動する現象を補正します。
	レンズ歪補正	撮影時のレンズ歪が補正できます(X-OCN フォーマットのみ)
	ローリングシャッター補正	カメラの動きによって生じるローリングシャッター歪を補正し低減します。
	手ブレ補正	手持ち撮影時などに起こる揺れ（手ブレ）を補正し、映像の揺れを抑えます。本バージョンでは新たに、手ブレ補正強度の調整機能およびフレーミング最適化機能を追加しました。
	水平補正	傾いた画像を水平に保つように補正することができます。
Adjust Color	色調整	クリップ内に埋め込まれた LUT の適用や露出の調整をすることができます。 EI モードでは、以下が選択できます。 メタデータ：カメラの設定に基づく露出メタデータを自動適用します。 手動：露出を手動で設定します。クリップ全体の露出を調整できます。 オフ：露出の調整をオフにします。元のままの感度が適用されます。

④ ソニーアカウントでログインとライセンス購入

無事にクリップの補正ができましたか？高速、高精度な補正処理を体感頂けたことと思います。
フル機能のご利用は、ライセンスのご購入をぜひご検討ください。ネットワークに接続の上、プラグインからでもライセンス購入サイトにアクセスできます。

ご契約プランは、ご利用したい月に都度可能な「月間プラン」と、割引によりお得にご利用いただける「年間プラン」をご提供しております。尚、契約にはソニーアカウントが必要となります。

有償利用のご契約サイト URL：
https://creatorscloud.sony.net/app/plans-purchase-catalyst?cid=hlp-tutorial-adobe1



アカウントとライセンスの管理



Catalyst 購入ページ

■ トラブルシューティング

実行で問題が発生する場合は下記サイトをご確認ください。対応方法の記載がある場合があります。

■Q&A およびサポートチームへの問い合わせ先
https://www.sony.net/catalyst/help

■V1.2.1 以前のバージョンをご利用の方で、V2.0.1 以降のバージョンを利用する方へのご注意事項
V2.0.1 以降の Plugin と V1.2.1 の Plugin には互換性がありません。V2.0.1 以降の Plugin を使用するには新規プロジェクトを作成することを推奨いたします。
V1.2.1 以前の Plugin を含んでいたプロジェクトに対して V2.0.1 以降の Plugin を適用するには、以下のいずれかの方法があります。

- プロジェクトからクリップを除外し、再度インポートしてから V2.0.1 以降のプラグインを適用する。
- プロジェクトのクリップはそのまま維持し、V2.0.1 以降の Plugin を新たに適用する。（この場合は、ソースエフェクトパネルに v1.2.1 で適用されていた Plugin の設定項目が表示されますが、新しい Plugin の効果に影響はありません。）

それでは、Catalyst Prepare Plugin をご活用ください！

発行元：ソニー株式会社
本資料には商標や登録商標に(TM)、(R)マークは明記しておりません。
Adobe Premiere は Adobe Inc.の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。